

事業番号	04 05 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）				<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	人権尊重推進事業			部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課		
				実施期間	S61 ～	E-mail	jinken-danjo@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係									
重点目標									
総合的に展開する重点政策	5-1 多様性を尊重する共生社会づくり			5-5 子ども・若者が夢を持てる社会づくり					

1 現状と課題

<ul style="list-style-type: none"> 国際化や情報化、高齢化の進展等の社会情勢の変化に伴い、人権問題が多様化、複雑化しているため、社会情勢の変化に対応した人権政策を進める必要がある。 コロナ禍において人権啓発イベントが中止、延期となっているため、イベント規模の見直しやオンライン化など多様な手法を検討し、コロナ禍においても効果的で親しみやすく分かりやすい人権啓発活動を実施する必要がある。
--

2 事業目的

親しみやすく分かりやすい人権啓発活動を通して、県民一人ひとりの人権尊重意識の高揚を図り、「人権が尊重される長野県」を目指す。
--

3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

<p>① 講演会、研修会の開催と啓発資料の作成、配布</p> <ul style="list-style-type: none"> 人権を身近な問題として考える機会を広く県民に提供するため、人権フェスティバル、企業人権セミナー等を開催 長野美術専門学校との連携により人権啓発ポスターを作成 <p>② 県内プロスポーツチームと連携協力した幅広い年齢層への啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> 人権啓発を効果的に行うため、人権大使が出演する人権啓発メッセージCMを放映、ポスター、チラシを作成、配布 人権スペシャルマッチの開催により人権意識向上を呼びかけ <p>③ 犯罪被害者等支援施策の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係機関との連携等により総合的支援体制を構築、当事者及び遺族へ見舞金を給付 社会全体の気運醸成に向けた広報啓発活動を実施
--

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由
			実績		実績	推移	実績	推移			
①	【参考指標】人権が尊重されていると思う人の割合	%	27.5	—	—	—	—	—	—	人権に関する県民意識を示す指標として、これまで「人権が尊重されていると思う人の割合」を設定してきたが、社会情勢の影響を受けやすいため、令和3年度以降は、より直接的に県民自身の意識や行動を把握するよう、「人権を尊重することを意識して行動している人の割合」を設定した。	
②	人権を尊重することを意識して行動している人の割合	%	—	86.8	—	77.2	↘	90	未達成	「誰一人取り残さない公正な社会」の実現を図るため、県民が他者の人権を尊重することを意識して行動できることを目指して設定するとともに、前年度を上回る数値を目標とした。	

5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R4年度	0	149,663	△ 4,000	145,663	59,954	127,557	6.0
R3年度	0	124,293	△ 2,400	121,893	51,300	110,669	5.0
R2年度	0	119,470	△ 19	119,451	49,843	109,719	4.0

事業番号	04 05 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	人権尊重推進事業		部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課

6 主な取組実績と成果

①講演会、研修会の開催と啓発資料の作成、配布

- ・人権フェスティバルを12月にオンライン開催し、計26,054回視聴された。また、企業人権セミナーを7月に開催し、37社、98名が参加した。
- ・長野美術専門学校と連携して人権課題に関する4テーマで人権啓発ポスターを17点作成するとともに、令和3年度に作成したポスターを長野駅ビル3階「りんごのひろば」及び人権啓発センターに展示した。



人権フェスティバル



人権大使出演チラシ
(裏面に相談機関掲載)

②県内プロスポーツチームと連携協力した幅広い年齢層への啓発

- ・人権大使が出演する人権啓発メッセージCMを放映するとともに、ポスターを2,500枚、チラシを25,000枚作成して市町村等に配布した。
- ・プロスポーツ8試合で人権啓発活動を実施するとともに、人権スポーツ教室を5回開催して人権意識向上を呼びかけた。

③犯罪被害者等支援施策の実施

- ・「犯罪被害者等総合支援窓口」を設置するとともに、無料法律相談制度及び見舞金給付制度を創設したほか、市町村を始めとする関係機関向けの研修、講演を8回実施した。

7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	【参考指標】人権が尊重されていると思う人の割合	R3年度推移	—	R4年度推移	—	達成状況	—
—							
指標②	人権を尊重することを意識して行動している人の割合	R3年度推移	—	R4年度推移	↘	達成状況	未達成
新型コロナウイルス感染症の状況の変化による可能性が考えられるが、今後注視が必要。							

8 今後の事業の方向性

(1) 令和4年度の実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・オンライン開催した人権フェスティバルが多数視聴されたことを踏まえ、より多くの県民に伝わる人権啓発の手法を研究するとともに、加速する社会情勢の変化に的確に対応した施策を推進していくことが必要。
- ・犯罪被害者等への支援を適切に、切れ目なく実施する上で、市町村における支援体制の整備が課題。

(2) 翌年度以降の事業改善の方策

- ・より多くの県民に対して人権啓発を実施するため、講演会等の積極的なオンライン配信など、より効果的な手法を取り入れるとともに、「長野県パートナーシップ届出制度」の施行に伴い、制度の普及や性の多様性に係る一層の理解促進に向けて取り組む。
- ・犯罪被害者等早期援助団体である長野犯罪被害者支援センターと連携し、市町村担当者に対する養成講座等を実施する。

事業番号	04 05 01	細事業一覧（令和4年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	人権尊重推進事業		部局	県民文化部	課・室 人権・男女共同参画課

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	人権啓発推進事業費	14,951 千円	13,195 千円	14,367 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	研修・講演会開催事業	直接委託	①県民の人権意識高揚を図る講演会等を開催 ②地域に密着した人権啓発事業を市町村へ委託 ①人権フェスティバル（オンライン開催）：計26,054回視聴、企業人権セミナー：37社、98名参加 ②16市町村に委託し、人権フェスティバル等の人権啓発活動を実施	
2	啓発活動推進事業	直接委託	①県内プロスポーツチームと連携し、幅広い年齢層に向けた人権啓発を実施 ②長野美術専門学校と連携して人権啓発ポスターを作成 ③ハンセン病問題についての正しい知識の普及啓発のため、パネル展を実施、パンフレットを作成、配布 ①人権大使が出演する人権啓発メッセージCMを放映、ポスター(2,500枚)・チラシ(25,000枚)を作成、配布、プロスポーツ8試合で人権啓発活動を実施、人権スポーツ教室を5回実施 ②学生向けのオリエンテーションを1回実施、人権課題4テーマについて17点作成 ③パネル展を2回実施、パンフレット25,000部を作成、配布	
3	人権政策審議会	直接	人権政策の在り方について検討するため、人権政策審議会を開催 1回開催	
4	人権尊重社会づくり県民支援事業	補助金	県民が自ら取り組む人権啓発活動を支援するため、経費の一部を補助 8者に対し計1,490千円補助	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
2	人権・共生のまちづくり事業費	64,760 千円	64,890 千円	83,382 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	人権・共生のまちづくり事業	補助金	地域住民の福祉の向上を図るために市町村が実施する事業や人権・共生のまちづくり施設の整備に要する経費の一部を補助 13市町村に対し補助	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
3	人権啓発センター事業費	12,167 千円	12,736 千円	11,720 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	人権啓発センター事業	直接	県民一人ひとりの人権課題の解決、人権意識の高揚を図るための取組を実施 人権相談対応266件、人権学習会への講師派遣33回、企画展実施2回	

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
4	性暴力被害者支援センター事業費		17,539 千円	19,287 千円	17,911 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	性暴力被害者支援センター運営事業	直接	性暴力被害者の心身の負担軽減、健康の回復、また被害の潜在化防止のため、被害直後からの被害者支援ワンストップセンターとして運営 24時間、365日窓口開設、延べ690回の相談に対応		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
5	犯罪被害者等支援事業		302 千円	561 千円	177 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	犯罪被害者等支援事業	直接	犯罪被害者等を総合的に支援するための体制を構築 「犯罪被害者等総合支援窓口」を設置、無料法律相談制度及び見舞金給付制度を創設、市町村等関係機関向けの研修、講演を8回実施		